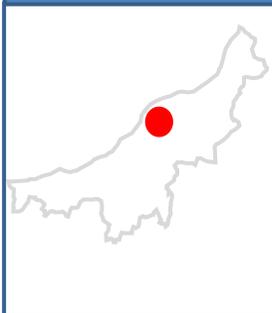
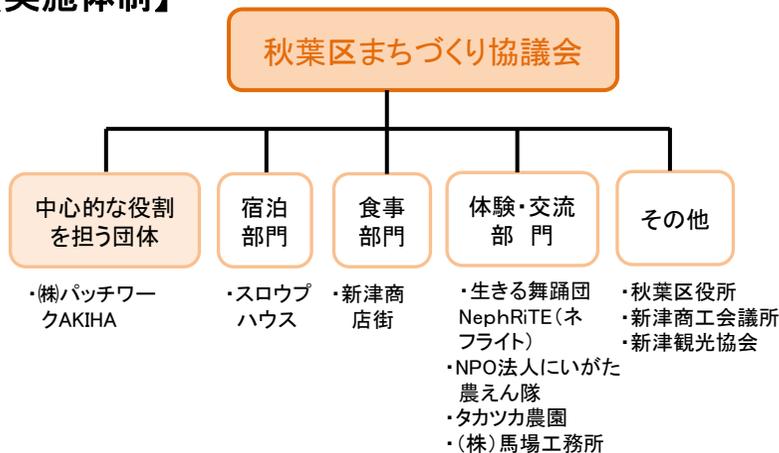


- 地域食材を使った「食」の体験プログラムを通して、地域食材の可能性を高める。
- 農業者×料理人、農業者×パティシエ、農業者×福祉事業所等の関係構築により、地域食材の商品化と高付加価値化に結びつけ、農業者及び地域全体の所得向上に取り組む。
- 宿泊施設スロウハウスを拠点として、石油遺跡や鉄道等の地域資源の回遊につなげる。

新潟県新潟市



【実施体制】



【採択年度】
令和4年度

【事業実施期間】
令和4～5年度



石油の里



新津鉄道資料館

【特徴的な取組】

- 秋葉区唯一の宿泊施設「スロウハウス」は新津の製油所の創業家(大谷家)の本宅をリノベーションした古民家で、ダブル、ツイン、ドミトリーなどの各種ルーム、一棟貸、半棟貸により幅広い客層に対応
- 在来果実「八珍柿」を使った「果実・野菜嫌いなくなる！体験」や「究極の朝食づくり」等の体験プログラムの開発



スロウハウス外観



ドミトリールーム



リビングスペース

【取組内容】

- 情報発信の取組
 - ・HPやSNSのほか、「AKIHA PATCHWORK DAY」と銘打った地域向けイベント活動や地元コミュニティFM「ラジオチャット FMIにいつ」を活用した情報発信
- ワークショップの開催
 - ・協議会メンバーと地域住民・事業者による勉強会の開催、専門家を招聘した研修会の実施
- 体験と食のプログラム開発
 - ・「ここだけ、今だけ、あなただけ」を意識した体験プログラムや地元飲食店のマップの作成



「AKIHA PATCHWORK DAY」イベント
(左・中はチラシ、右は柿農家の高塚氏)

八珍柿

宿泊施設の対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約